

「2015年度分 ホールにおける電気使用量等調査」結果（概要）

平成 28 年 12 月 28 日
全日本遊技事業協同組合連合会

調査対象ホール数 10,210ホール ※2015（平成27）年度末の組合員ホール数
回答ホール数 8,890ホール 回答率87.1%

（1）ホールにおける電気使用量

電気使用量有効回答ホール数 8,630ホール 有効回答（カバー）率84.5%

総使用量 6,783,196,181 kWh

※有効回答を集計した実数値に基づく CO2 排出量

（電気事業連合会の公表値（0.453kg-CO2/kWh 2007年度実績）を使用して算定）
6,783,196,181kWh×0.000453 t-CO2/kWh=3,072,788 t-CO2 **307万 t-CO2**

【参考】 調査対象ホール数（10,210ホール）に換算した場合のCO2排出量の推計値
10,210ホール×3,072,788 t-CO2÷8,630ホール=3,635,361 t-CO2 **364万 t-CO2**

【参考】CO2排出量削減実績

年度 (平成)	CO2 排出量 (万 t-CO2)		対前年度比 (%)		対 2007 (基準) 年度比 (%)	
	実数値	推計値	実数値	推計値	実数値	推計値
2007 (19)	362	471	—	—	—	—
2014 (26)	302	367	△7.4 (24万 t-CO2)	△8.5 (34万 t-CO2)	△16.6 (60万 t-CO2)	△22.1 (104万 t-CO2)
2015 (27)	307	364	1.7 (5万 t-CO2 増)	△0.8 (3万 t-CO2 減)	△15.2 (55万 t-CO2 減)	<u>△22.7</u> (107万 t-CO2 減)

※全日遊連「低炭素社会実行計画」

ホールが使用した電気使用量から換算したCO2排出量を2030（平成42）年度までに基準年度である2007（平成19）年度比で22%削減する。

遊技台数有効回答ホール数	8, 813ホール	有効回答（カバー）率	86.3%
延床面積有効回答ホール数	7, 184ホール	有効回答（カバー）率	70.4%
営業時間有効回答ホール数	8, 121ホール	有効回答（カバー）率	79.5%
営業日数有効回答ホール数	6, 805ホール	有効回答（カバー）率	66.7%

○「排出量／延床面積」	313.0kg-CO2/m ²
○「排出量／（延床面積×平均営業時間）」	23.5kg-CO2/m ² ・h
○「排出量／（延床面積×平均営業時間×平均営業日数）」	66.4g-CO2/m ² ・h
○「排出量／台数」	836.4kg-CO2/台
○「排出量／（遊技台数×平均営業時間）」	62.9kg-CO2/台・h
○「排出量／（遊技台数×平均営業時間×平均営業日数）」	177.5g-CO2/台・h

※「排出量／延床面積」…1平方メートル当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（延床面積×平均営業時間）」…営業時間が1時間とした場合の1平方メートル当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（延床面積×平均営業時間×平均営業日数）」…営業時間1時間当たりの1平方メートル当たりのCO2排出量

※「排出量／台数」…遊技機1台当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（遊技台数×平均営業時間）」…営業時間が1時間とした場合の遊技機1台当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（遊技台数×平均営業時間×平均営業日数）」…営業時間1時間当たりの遊技機1台当たりのCO2排出量

※原単位は経年変化を比較することで効率の変化を明らかにすることができる。調査対象ホールの面積、台数、営業時間、営業日数などが異なることから、将来へ向けた目標設定の指標とするために算定。

○電力会社別電気使用量

電力会社名	電力使用量 (kWh)	電力会社名	電力使用量 (kWh)
東京電力エナジーパートナー	1,258,783,241	東北電力+ F-Power	37,911,858
中部電力	771,523,087	中国電力+アイ・グリッド・ソリューションズ	34,067,217
関西電力	624,964,907	北海道電力+ワタミ F&G	31,417,493
東北電力	561,300,624	関西電力+洗陽電機	28,710,187
九州電力	478,156,179	関西電力+アイ・グリッド・ソリューションズ	28,409,743
中国電力	343,069,086	九州電力+アイ・グリッド・ソリューションズ	28,308,420
北海道電力	219,340,738	関西電力+ F-Power	25,971,503
四国電力	211,561,282	アイ・グリッド・ソリューションズ	23,025,047
北陸電力	162,192,635	九州電力+洗陽電機	21,929,620
九州電力+イーレックス	155,668,850	東京電力エナジーパートナー+東北電力	20,870,242
九州電力+ F-Power	74,524,113	中部電力+ F-Power	19,696,292
沖縄電力	72,266,910	その他の電力会社（合算）	248,811,067
エナリス	66,584,620	未回答	1,177,283,041
F-Power	56,848,179	合計	6,783,196,181

○最大需要電力（デマンド値）

有効回答ホール数	7, 659ホール	有効回答（カバー）率	75.0%
----------	-----------	------------	-------

(2) ホールにおけるCO2排出抑制対策（複数回答）

【既に導入した対策】

回答ホール数 8,890ホール

ホールにおけるCO2排出抑制対策	回答ホール数	回答率(%)
担当者を決めて節電対策を行っている	5,017	56.4
電気の「見える化」設備を導入している（契約用の計量器は除く）	2,741	30.8
LED照明を導入している	4,791	53.9
空調の設定温度を（節電寄与のため）ルール化している	4,875	54.8
営業時間以外は、ホール照明を全灯していない	6,395	71.9
電力ピークカット対策を行っている	2,096	23.6
ホールに太陽光発電設備を設置している	206	2.3
省エネに配慮された建物構造になっている	220	2.5
その他	199	2.2
未回答	1,069	12.0

【今後導入したい対策】

回答ホール数 8,890ホール

ホールにおけるCO2排出抑制対策	回答ホール数	回答率(%)
担当者を決めて節電対策を実施	87	1.0
電気の「見える化」設備を導入（契約用の計量器は除く）	236	2.7
LED照明を導入	445	5.0
空調の設定温度の（節電寄与のため）ルール化	79	0.9
営業時間以外は、ホール照明を全灯しない	33	0.4
電力ピークカット対策を実施	176	2.0
ホールに太陽光発電設備を設置	135	1.5
省エネに配慮された建物構造に改装	137	1.5
その他	20	0.2
未回答	1,069	12.0

(3) ライトダウンキャンペーンへの参加

回答ホール数 8,890ホール

夏至ライトダウン及び七夕ライトダウン（6月21日と7月7日の午後8時から10時まで 時間はホールの都合により適宜設定可）について	回答ホール数	回答率(%)
参加した	3,324	37.4
参加しなかった	3,030	34.1
参加したか参加しなかったかわからない	1,339	15.1
未回答	1,197	13.5

回答ホール数 8, 890ホール

自発的節電ライトダウン（6月21日から7月7日まで）について	回答ホール数	回答率（%）
実施した	2,532	28.5
実施しなかった	3,627	40.8
実施したか実施しなかったかわからない	1,467	16.5
未回答	1,264	14.2

（４）その他（複数回答）

1. 電力小売自由化に伴う電力会社を選定するポイントについて

回答ホール数 8, 890ホール

電力会社を選定するポイント	回答ホール数	回答率（%）
A. 環境に配慮した電気（※）	1,488	16.7
B. 料金の安い電気	4,315	48.5
C. 停電危険性の少ない電気	2,177	24.5
D. 信頼性の高い会社の電気	3,508	39.5
E. 今のままが良い	894	10.1
F. その他	107	1.2
未回答	1,597	18.0

※「環境に配慮した電気」…CO2 排出量の少ない発電所（太陽光発電所、水力発電所等）から電力を調達して販売する電気

2. 更なる電気使用量削減を通してのCO2削減活動に、今後必要だと思う（期待する）ものについて

回答ホール数 8, 890ホール

CO2削減活動に今後必要（期待）するもの	回答ホール数	回答率（%）
A. 従業員の意識の向上	4,869	54.8
B. 省エネ設備への更新	4,153	46.7
C. 業界全体での具体的な取組	2,165	24.4
D. これ以上無し	200	2.2
E. その他	47	0.5
未回答	1,475	16.6

以上